

2020年10月19日

国際 P&I グループプレスリリース

新型コロナウイルス（COVID-19）から生じる乗組員交代における諸問題について

国際 P&I グループ（IG）と 13 の加盟 P&I クラブは、船舶所有者と用船者の組合員によって相互に運営されていますが、パンデミックにより雇用契約が長期化した結果、船員の精神的な健康状態への影響が出ることに非常に懸念しています。

各国政府や港湾当局が、喫緊に取り組む必要のある課題を多数抱えていることは十分承知しています。しかし、船員の窮状は、他の誰よりも最優先とされるべき課題です。この問題が解決されない限り、船員とその家族の生活が引き続き悪影響を受けることになります。

船員の多くは、1年以上帰国できておらず、またいつ帰国できるかわからないという不確実な状況に直面していることから、IG 加盟クラブは、船員の長期的な健康状態に対する IMO や ILO の懸念を共有しています。

このような長期間の勤務は、船員を精神的にも肉体的にも疲弊させ、船上で安全に職務を遂行する能力にも影響を及ぼす可能性があります。

IG は他の多くの業界団体と協力して、船主側からは ICS を中心として、ともに解決法を見出そうと努力してきました。業界は、乗組員の安全かつ効率的な交代を促進するために、各国政府へ実行可能な解決策を提供しようと努めており、ICS が提出した「**Protocols for Ensuring Safe Ship Crew Changes and Travel During the COVID-19 Pandemic**（COVID-19 流行下における安全な乗組員の交代と移動を確保するための議定書）」の最新版は、10月13日に IMO によって承認されました。

すでに多くの政府が、このプロセスに建設的に関与しています。より多くの政府が、船員が社会に必要な不可欠な労働者であることを認識し、この議定書に従って乗組員の交替を可能にすることが期待されます。

以上